

政治を知ると世の中のしくみが視えてくる

市議会だより

かつらぎ

KATSURAGI

Vol. 40
2021.3.1.

Parliamentary reports of Katsuragi



特集 きかせて! 市民の声
▶ 葛城市消防団団員の皆さん

報告 令和2年第4回葛城市議会定例会
令和3年第1回葛城市議会臨時会
▶ 今号の目次は4ページをご覧ください

今回は、葛城市民の安全を守るために活動されている葛城市消防団員の方々にインタビューを行いました。消防団長と消防団全6分団よりそれぞれ若手団員にご出席いただき、地域防災に携わる熱い思いを伺いました。



出席者13人に聞いてみました
 ①議会の年間開催数は？
 ……知っている 0人
 ……知っていない 6人
 ②議場のある場所は？
 ……知っている 6人
 ……知っていない 9人
 ③議会だよりをご存知ですか？
 ……知っている 9人
 ……知らない 0人

入団のきっかけは？

祖 父が消防団員でした。当時は誰もが入れる組織ではなく、父は入ることができなかった。父は入ることができなかつたので私には絶対入れ、と勧めてくれたからです。

会 社勤めなので入ることはないな、と思っていました。子どもが学校に行きだして、近所の人から声をかけられたことがきっかけで入団しました。

仕 事関係の先輩方から誘われ、仲よく一生懸命に葛城市のためにやっていることを教わり、それで入りました。

入って良かったことは？

入 つていないと出会えない人と出会えたことです。

信 頼できる人といっしょに災害現場での活動や訓練を一生懸命にできることです。

地 域のことが何もわからない中で引越して来たので、人付き合いが増えたのが良かったです。

制 服を着て歩いていると、ご苦労様とか、このあいだはたいへんでしたね、と声をかけられるのがうれしいです。

地 域を守っているという意識を持つようになるので、地

地 元の役に立ちたいという思いがあったり入りました。



これまでの消防団活動で印象に残ったことは？

最 初の出動です。わけもわからずサイレンで飛び出し、何をやるかわかっていない状態で現場にいたことが印象に残っています。

入 団して最初の出動で、現場ですぐ動けたことです。普段の訓練は大事だと感じました。
奈 良県消防操法大会で3年連続優勝したこと。仕事をしながら練習していたのでうれしかったです。

遭 難者の捜索で二上山の中腹から頂上に登っていたとき、下で火事があったということ、走って下りたこと。火事だけでなく、いろんなことに対応していく必要があると思いました。

域を常に見るといいう目を持つようになったことです。



5 年前の台風で夜中まで待機して被害状況を見に行った際に、道と溝の境がわからなくなっていて、コーンを並べる時の怖さが印象に残っています。

奈良県広域消防組合との連携はどうでしょうか？

広 域消防組合と消防団との連携は手探りの状態です。火災現場で以前のような活動はできなくなりました。役割分担を明確にすることが求められています。

現 場として経験を踏む回数が増えることへの懸念があります。単発の火災だったら良いが、大規模災害の時に消防団員が経験を積めていないことが心配。



全 国的には大規模災害の出勤要員としての位置づけが進んでおり、特殊災害部隊をもつ消防団もあります。時代の流れで消防団に求められる役割が変わってきています。

消火活動において、市民の皆さんに伝えたいことは？

夜 の火災で火事をみようと道に出て歩く人がいますが危険です。火災が気になっても歩かないようにしてください。

消 火活動では自然水利を確保することが大事です。ところが、最近では水利に詳しい人がいなくなってきた、池の水を誘導するための井手（いで…川の流れをせき止めてある所）の

把握ができなくなっています。地元の方には研究しておいてほしいです。

ブ ロック塀が倒れてしまうと現場に行けなくなることがあります。補助金があるので、ブロック塀の撤去をすすめていただきたいです。

議会に望むこと

例 えば尺土駅の問題でも、何年と前から話がありますが、いつ、どうなるというのには市民の方には知られていません。すぐできるとは思いますが、市民にとってはすぐできるように思ってしまう。市民感情にしたがって、そういうところをフォローして報告していただくと、もっと市民に納得していただけるのではないのでしょうか。



インタビューを終えて
消防団の役割が時代の流れの中で変わりつつあることを知りました。防災の分野でも力を発揮できる消防団の環境整備について関心を寄せていきたいと思いました。

令和2年第4回葛城市議会定例会 令和3年第1回葛城市議会臨時会 を開会しました

- 令和2年度の補正予算を議決
- 「当麻庁舎の危険性排除に伴う機能再編に関する特別委員会」を設置

令和2年第4回葛城市議会定例会（12月議会）を、昨年12月8日から22日までの15日間の日程で開会しました。

本会議初日には、市長から人事案件（公平委員の選任）2件、補正予算7件、条例関係3件などの議案が提案されました。2日目からは一般質問が行われ、各議員が市政全般について問いただきました。

その後、各常任委員会と特別委員会で開催する議案の審査を行い、最終日に本会議で採決を行いました。

令和3年第1回葛城市議会臨時会を1月26日に開会しました。補正予算が提案され、予算特別委員会で議案審査を行い、本会議にて採決を行いました。また、「当麻庁舎の危険性排除に伴う機能再編に関する特別委員会」の設置を決定しました。

全議案の審議結果の一覧はこちらでご覧いただけます。
P9～P10

今回の会議

本会議

行政側より議案の提案が行われます。一部の議案は委員会に付託され審査された後、本会議で最終の採決が行われます。

常任委員会

葛城市議会には、「総務建設常任委員会」と「厚生文教常任委員会」の二つの常任委員会があり、本会議で付託された議案の審査を経て委員会採決を行います。また、それぞれの常任委員会が所管する調査案件についても話し合います。

予算特別委員会

提案のあった補正予算について審査を経て、委員会採決を行います。
P5～P8

一般質問

各議員が、市政全般について行政側の考えを問いただし提案等を行います。
P11～P15

県域水道一体化調査特別委員会

県域水道一体化計画についての報告と質疑が行われました。
P8

道の駅かつらぎに関する調査特別委員会

道の駅かつらぎ監査結果通知書に基づく訴えの提案について報告がありました。

当麻庁舎の危険性排除に伴う機能再編に関する特別委員会

今回新たに、特別委員会が議決を経て設置されました。
P5

待機児童の解消に向けて



公立保育所の令和2年度の待機児童は、50人ほどになる予定。令和3年度は保育士の確保が出来なければ、令和2年度以上に待機児童が出る可能性がある。

■議案内容

議第104号「令和2年度葛城市一般会計補正予算（第8号）の議決について」

■主な質疑

問 本市において待機児童がすでに出ているという現状のなか、「葛城市一般会計補正予算」では保育士の時間外勤務手当が減額となっている。なぜ減額となったのか？

答 保育の現場の働き方改革を進めるため保育士（会計年度任用職員）を厚く配置し、今まで残業を通常としていた保育業務を全員でこなしていく方針で働き方改革を進めた。結果、保育の職場環境が改善されたことで時間外勤務手当の減少につながったため。

■討論

賛成討論あり

■採決

予算特別委員会、本会議共に全会一致で可決

不妊治療に保険適用を！！

■議案内容

発議第13号「不妊治療への保険適用の拡大を求める意見書」を葛城市議会より菅義偉内閣総理大臣と田村憲久厚生労働大臣に提出。

■不妊治療の現状

2018年に不妊治療の一つである体外受精で生まれた子どもは5万6,979人となり、実に16人に1人が体外受精で生まれた計算である。不妊治療件数についても約45万件で過去最高となっているが、治療は保険適用外で1回当たりの費用が数十万円にもなり、かなりの負担となっている。この不妊治療の保険適用の拡大および所得制限の撤廃も含めた助成制度の拡充を求めるもの。

■討論

なし

■採決

委員会付託省略、本会議全会一致で可決

庁舎機能の再編について考える

平成16年10月の合併以来、旧両町の庁舎を継続使用する2庁舎制で行政運営を行ってきたが、耐震性が劣る当麻庁舎の危険性排除が急務となり、それに伴うICTを活用した庁舎機能のあり方について調査・検討を行うため、特別委員会を設置する。

■調査・審査事項

- ① 当麻庁舎老朽化に関し、危険性の排除に関する事項。
- ② 庁舎機能のあり方に関する事項。

■採決

本会議で全会一致により可決

■委員構成

「当麻庁舎の危険性排除に伴う機能再編に関する特別委員会」

委員	川村 優子
副委員長	松林 謙司
委員	杉本 訓規
委員	吉村 始
委員	奥本 佳史
委員	谷原 一安
委員	増田 順弘
委員	西井 覚

発熱外来診療を市内9か所に設置



葛城市一般会計補正予算として、発熱外来設置に関係する補助金を800万円計上。
 新型コロナウイルス感染症の拡大防止事業として、奈良県が実施する発熱外来の認定を受けた医療機関が、葛城市に9か所設置されることになった。
 この設置に係る県の補助金に上乘せし、葛城市も補助金を出すというもの。

■議案内容

議案第104号(令和2年度葛城市一般会計補正予算(第8号)の議決について)

■主な質疑

問 地方創生臨時交付金事業の、感染対策防止事業の中で健康増進課800万円の内容は？

答 医療体制整備事業、医療体制環境整備等事業補助金で、現在奈良県が実施する発熱外来の認定を受けた市内医療機関の感染防止対策費用について、県の補助金の上限を超えた費用について、市が独自に補助するもので葛城市内において奈良県の認定を受けている医療機関は9か所ある。1か所当たりの補助金を県の上限を超えた額に加え、100万円を上限として補助するもので、補正予算額800万円を計上する。

問 葛城市内の公の機関に感染が広がった場合、PCR唾液検査などを進めていく考えは？

答 その時点で検討する。

■討論

賛成討論あり

■採決

予算特別委員会、本会議共に全会一致で可決

新型コロナウイルスワクチン接種が始まります

葛城市一般会計補正予算、新型コロナウイルスワクチン接種事業の審査。

※令和3年1月26日時点の内容です。今後の動向により変更となる場合があります。

●国で約3億回分のワクチンを確保。

●ワクチンは2回接種の見込み。1回目の接種から一ヶ月程度空けて2回目の接種を受ける。接種費用については無料。

●接種順位は現時点で、①医療従事者等②高齢者③高齢者以外で基礎疾患を有する方や高齢者施設等で従事されている方④それ以外の方の順番となる見込み。

●接種時期は現時点で未定。

●接種場所については、医師会と協議中。集団接種・個別接種の併用について検討中。

●接種方法については、3月中旬以降に葛城市からワクチン接種券が順次発送されるので、電話で予約し、当日は接種券と本人確認書類を持参のうえ接種を行う予定。

■議案内容

議案第1号(令和2年度葛城市一般会計補正予算(第9号)の議決について)

■主な質疑

問 新型コロナウイルスワクチンは2回の接種が必要とのことだが、接種券の送付はどのようになるのか？

答 接種券は1回の送付で、2回分の送付を予定している。

問 65歳以上の接種対象者が1万人以上いるが、ワクチン接種の予約を電話で受付対応できるのか。また接種率の目標は？

答 新型コロナウイルス対策室内に5名体制のコールセンターの設置を検討している。接種率は100%を目指している。

要望 接種券の送付から予約、接種会場や接種方法まで万全の体制で対応していただきたい。

■討論

なし

■採決

予算特別委員会、本会議共に全会一致で可決

議案審議

ひとり親世帯に臨時特別給付金を支給

新型コロナウイルス感染症の影響により、子育てと仕事を1人で担う低所得のひとり親世帯に、臨時特別給付金を1世帯当たり5万円、第2子以降1人につき3万円を支給するもの。

■議案内容

議第104号「令和2年度葛城市一般会計補正予算（第8号）の議決について」

■主な質疑

問 支給日はいつ頃を予定しているのか？

答 支給日については、令和2年12月25日を予定している。

■意見

給付金の支給漏れがないように、出来るだけ早くひとり親家庭に支給されるようにしていただきたい。

■討論

賛成討論あり

■採決

予算特別委員会、本会議共に全会一致で可決

議案審議

コロナ対策、国民健康保険税の減免

葛城市国民健康保険特別会計補正予算で、新型コロナウイルス感染症の影響による国民健康保険税減免に係る保険税還付金として100万円を追加する。

■議案内容

議第98号「令和2年度葛城市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）の議決について」

■主な質疑

問 現時点での減免者数と減免額は？

答 12月7日時点で58件の申請があり、57件について既に減免決定している。1件については今現在審査中である。現在、却下したものは特になく、減免額は令和2年度分で1,120万4,800円、令和元年度分で113万7,000円となっている。

■討論

なし

■採決

予算特別委員会、本会議共に全会一致で可決

議案審議

ふるさと応援寄附金が増えました



葛城市一般会計補正予算、ふるさと応援寄附事業の審査。

■議案内容

議第1号「令和2年度葛城市一般会計補正予算（第9号）の議決について」

■主な質疑

問 今回、ふるさと応援寄附事業が増額補正された理由は？

答 ふるさと納税専用ポータルサイトに登録し、返礼品を拡充した結果、12月末までに約1,200万円の寄附金をいただいた

たので、それに関係する諸経費を補正したもの。

問 ふるさと応援寄附金が増えればどの程度の予算措置が必要となるのか？

答 返礼品については、寄附金額の3割以内、返礼品と手数料等を含めて、寄附金額の5割以内の経費を計上する必要がある。ただし、葛城市内の方が葛城市に寄附をしても返礼品はもらえない。

問 ふるさと納税に力を入れるように方針転換した理由は？

答 コロナ禍の影響により地元業者の収入が減少している状況を踏まえ、少しでも地域産業の振興につながればとの考えで実施した。

■討論

なし

■採決

予算特別委員会、本会議共に全会一致で可決

県域水道一体化に市は参加？不参加？



現在、奈良県では県域水道一体化に向けて、県内市町村による水道サミットが開催され、覚書締結などが進められている。県域水道一体化調査特別委員会において、12月15日に第2回水道サミットの経緯等を踏まえた報告があった。また、1月18日には、第2回水道サミット以降に若干の変更があった「覚書」と「基本方針」の報告があった。

■主な質疑（12月15日）

問 サミットでは、市長はどのような意見を述べたのか？

市長 事務局との打ち合わせにおいて、葛城市が抱える問題や疑問点は伝えている。

問 県域水道一体化に参加しないで単独で経営した場合、国や県からの支援は受けられなくなるのか？

答 現在の葛城市の場合、経営状態が良いので補助を受けることはできない。

■主な質疑（1月18日）

問 覚書の締結が1月25日に迫っているが、今後の葛城市の方針は？

市長 覚書を締結することで県域水道一体化に参加する判断をしたわけではない。葛城市の水道事業は県下でも一番特殊な運営をしているため、覚書を締結して、さらなる情報収集や協議を検討を行いながら、基本協定までに最終結論を出したい。

■意見

市民にとって有利な選択をしていただきたい。市民や議会に分析結果等を示し、分かりやすい説明を要望する。

どうなる？4月以降の県社会教育センター



奈良県の施設である社会教育センターは、令和3年4月1日からの休館が決まっている。休館後の利活用について、これまでも複数の議員より一般質問の中で様々な提案がなされてきたが、葛城市は明確な方針を示してこなかった。

施設の閉鎖が目前に迫る中、今回の補正予算においてもその後の活用に向けての話や予算計上も無かったため、予算特別委員会の総括質疑において委員より質問があった。

■関連議案

議第104号「令和2年度葛城市一般会計補正予算（第8号）の議決について」

■主な質疑

問 市民の関心も高いが、予算の中が上がってこない。方向性だけでもお示しいただきたい。

答 内部で検討を進めているが、まだ今の段階でお伝えすることはできない。色々な企業の話も伺い、有効に活用できる方法を検討しているところであるが、何しろ県の財産であり、購入するにしても非常に大きなお金になる。事務方でもアイデアはあるが、我々だけでできるものではなく、色々な方々に協力いただかないといけない。遅いかもしいれないが、着実に進めていきたいと思っている。

令和2年第4回定例会議案等の本会議審議結果

議案等番号	件名	議決結果
議第87号	葛城市公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて	全会一致同意
議第88号	葛城市公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて	全会一致同意
	葛城市選挙管理委員会委員及び補充員選挙について	指名推選
議第89号	大和高田市と葛城市との間の休日診療に関する事務の委託について	全会一致可決
議第90号	葛城市森林環境整備基金条例を制定することについて	全会一致可決
議第91号	葛城市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正することについて	全会一致可決
議第92号	葛城市国民健康保険税条例の一部を改正することについて	全会一致可決
議第93号	葛城広域行政事務組合規約の変更について	全会一致可決
議第94号	葛城広域行政事務組合の解散について	全会一致可決
議第95号	葛城広域行政事務組合の解散に伴う財産処分について	全会一致可決
議第96号	奈良県広域消防組合規約の変更について	賛成多数可決
議第97号	令和2年度葛城市一般会計補正予算（第8号）の議決について	撤回
議第98号	令和2年度葛城市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）の議決について	全会一致可決
議第99号	令和2年度葛城市介護保険特別会計補正予算（第3号）の議決について	全会一致可決
議第100号	令和2年度葛城市学校給食特別会計補正予算（第4号）の議決について	全会一致可決
議第101号	令和2年度葛城市後期高齢者医療保険特別会計補正予算（第1号）の議決について	全会一致可決
議第102号	令和2年度葛城市水道事業会計補正予算（第2号）の議決について	全会一致可決
議第103号	令和2年度葛城市下水道事業会計補正予算（第2号）の議決について	全会一致可決
議第104号	令和2年度葛城市一般会計補正予算（第8号）の議決について	全会一致可決
議第105号	葛城市農畜産物処理加工施設の指定管理者の指定について	全会一致可決
議第106号	葛城市道の駅かつらぎの指定管理者の指定について	全会一致可決
発議第12号	住まいと暮らしの安心を確保する居住支援の強化を求める意見書	全会一致可決
発議第13号	不妊治療への保険適用の拡大を求める意見書	全会一致可決

議第87号庄田進氏（八川） **議第88号**柴田健司氏（新庄）

選挙管理委員会委員木村佳照氏（大畑） 持田成典氏（脇田） 清村好伸氏（足田） 中井一雄氏（染野）

選挙管理委員会委員補充員今面文雄氏（柿本） 山本眞義氏（兵家） 森岡偉晃氏（新町） 藤田浩包氏（新在家）

議第89号葛城広域行政事務組合の解散に伴い、本市の休日診療事務を大和高田市に委託するもの。

議第90号森林環境税と森林環境譲与税が創設されたことにより森林の整備促進等に関する施策に充てるため基金を設置するもの。

議第91号災害派遣手当等の人事行政上必要な手当を支給することができるよう改正するもの。

議第92号税制改正により国民健康保険税の軽減判定所得の算定基準が見直されたことに伴う規定整備。

議第93号葛城広域行政事務組合の解散に伴う財産処分や事務の承継について規定するもの。

議第94号葛城広域行政事務組合を令和3年3月31日をもって解散するため議会の議決を求めるもの。

議第95号葛城広域行政事務組合の解散に伴い、その財産処分を構成団体との協議により定めることについて、議会の議決を求めるもの。

議第96号奈良県広域消防組合の管理者の選任ルール及び代表副管理者の位置づけの明確化、副管理者の増員、正副管理者会議の設置等を行うとともに、全体統合にあたって経費負担の方法を見直すもの。

議第97号の撤回12月定例会の開会後に国において新型コロナウイルス感染症の影響により、「ひとり親世帯臨時特別給付金」を給付することが閣議決定されたことに伴い、年内給付を目指す必要から提案している補正予算に関係経費を追加するため議第97号議案の撤回を承認。

議第98号 **P7** **議第99号**過年度保険料還付金の追加。

議第100号人事異動等に伴う人件費の補正、感染予防対策に係る需用費の追加。

議第101号税制改正に伴う電算システムの改修に係る費用の追加。

議第102号人事異動等に伴う人件費の補正。 **議第103号**人事異動等に伴う人件費の補正。

議第104号 **P5 P6 P7 P8**

議第105号、**議第106号**両施設の指定管理期間が令和3年3月31日で満了となるので、公募の結果、引き続き「株式会社 農業法人 當麻の家」と「株式会社道の駅葛城」それぞれを指定管理者として指定するため議会の議決を求めるもの。両施設の指定期間は、令和3年4月1日から令和8年3月31日までの5年間。

発議第12号、**発議第13号**の意見書地方議会の意見を国の政策に反映させるため、政府・国会などに提出する文書のこと、地方自治法第99条で定められており、議員が提案し、本会議にはかつて提出します。 **P5**

令和2年第4回臨時会(令和2年11月20日開催)議案等の本会議審議結果

議案等番号	件名	議決結果
議第81号	葛城市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正することについて	全会一致可決
議第82号	葛城市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正することについて	賛成多数可決
議第83号	葛城市特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正することについて	賛成多数可決
議第84号	葛城市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正することについて	賛成多数可決
議第85号	葛城市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正することについて	全会一致可決
議第86号	葛城市監査委員の選任につき同意を求めることについて	全会一致同意

議第81号 令和2年の人事院勧告を受け、給与改正法案に準じて、特定任期付職員に対し支給する期末手当を年間3.4月分から0.05月分引き下げるもの。

議第82号 議第81号と同様に給与改正法案に準じて、議会議員に対し支給する期末手当を年間3.4月分から0.05月分引き下げるもの。

議第83号 常勤の特別職に対し支給する期末手当を議第82号と同様に引き下げるもの。また、市長及び副市長に係る給料を令和2年12月1日から令和6年10月30日までの期間、市長は50%、副市長は15%減額するもの。

議第84号 令和2年の人事院勧告を受け、給与改正法案に準じて、一般職の職員に対し支給する期末手当を年間2.6月分から0.05月分引き下げるもの。

議第85号 「葛城市一般職の職員の給与に関する条例」の改正に伴う引用規定を改正するもの。

議第86号 議会選出監査委員 下村正樹氏(尺士)

令和3年第1回臨時会(令和3年1月26日開催)議案等の本会議審議結果

議案等番号	件名	議決結果
議第1号	令和2年度葛城市一般会計補正予算(第9号)の議決について	全会一致可決

議第1号 P6 P7

令和2年第4回臨時会・令和2年第4回定例会・令和3年第1回臨時会議案等に対する各議員の賛否の状況

賛否の分かれた案件を記載しています。そのほかについては全会一致で可決、同意されました。

議案等番号	件名	議席番号 氏名 議決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	
			杉本 訓規	梨本 洪珪	吉村 始	奥本 佳史	松林 謙司	谷原 一安	内野 悦子	川村 優子	増田 順弘	岡本 吉司	西井 覚	欠 員	欠 員	下村 正樹	西川 弥三郎	
議第82号	葛城市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正することについて	可決	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
議第83号	葛城市特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正することについて	可決	○	○	○	○	○	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○	議長
議第84号	葛城市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正することについて	可決	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
議第96号	奈良県広域消防組合理約の変更について	可決	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長

○:賛成 ●:反対 ※議長は表決に加わりません

市政に斬り込む! 一般質問



一般質問は、議員が自らの問題意識に基づき、市政全般に対して現在の状況や将来の方針について質問し、政策の見直しや提言などを行うことです。12月定例会では、12月10日・11日の2日間にわたって、9人の議員が一般質問を行いました。

水田貯留機能を活かした『田んぼダム』の推進について



問 大和川流域総合治水対策として上流で溢れる水を一時溜めて徐々に流す事で被害軽減を図る様に流域治水対策量の目標量が設定されているが、本市における目標対策量と達成率は？

答 葛城市における目標対策量41,890㎡に対して15,077㎡の対策が進んでおり、36.0%の達成率となっている。

問 本市における治水対策はどの様な取り組みか？

答 葛城市では、学校のグラウンドを利用した雨水貯留浸透施設及び、ため池治水対策に取り組んでいる。

問 流域治水対策の一つとして本来田んぼの發揮する洪水緩和機能を更に人為的

に高めた田んぼダムがあるが、この田んぼダムを活用した治水対策を実施するべきと思うが市長の考えは？

市長 今後、県が求める最小限の治水対策量は、クリアできるが6万㎡以上の治水対策をやりたい。もし、ため池の活用が可能でない場合、田んぼダムを活用した治水対策もあり得る。

問 稲作は自然環境を守る働きも担っている。今年はトビイロウンカの影響で凶作となった。本市も稲作農家に対する慰労金を含めた支援策を検討すべきと思うが市長の考えは？

市長 非常に異常な被害と認識しているが本来は農業共済システムの中で解決される問題であると考ええる。

一般質問



松林 謙司
まつばやしけんし

その他の質問

- ・投票所におけるコロナ感染防止策
- ・ヤングケアラー、介護する子どもの的確な支援

一般質問



内野 悦子
うちの えっこ

その他の質問

- ・被災者支援システムの稼働に向けた進捗状況
- ・地区防災計画の取組について

子どもを安心して産み 育てられる環境づくりについて



- 問** 一般不妊治療助成の現状について尋ねます。
- 答** 上限5万円の助成は初回申請年度より5年間又所得制限や年齢要件や第1子のみ限定もない状況です。
- 問** 不妊治療助成はあるが不育症治療の助成はありません。是非すべきと考えますが。
- 答** 不育症の早期検査や治療の啓発を検討し助成については国の制度改正を踏まえ検討する。
- 問** 産後ケアについてショートステイやデイサービスで母子の健康や授乳指導、育児相談などの充実が求められるが事業の拡充について尋ねます。
- 答** 産後ケアへのニーズはあるものと考えている。導入については検討したい。
- 問** 3歳児健診における弱視の早期発見について尋ねます。
- 答** 家庭においてランドルト環を用いて検査及び問診を基本とし実施している。
- 問** 日本小児科学会ではフォトスクリーナー等を用いた屈折検査の実施を推奨している。また、デメリットはないと伺っている。検査においてフォトスクリーナー等の導入をお願いします。
- 答** 他の自治体の導入や効果などを研究し考えていく。
- 内野** 子ども医療費現物給付方式の対象を中学卒業までの要望を多く頂いている。本市においても県に働きかけて頂きたい。

一般質問



川村 優子
かわむら ゆうこ

その他の質問

- ・当麻庁舎及び周辺公共施設の今後の計画について

葛城市の幼稚園と保育所の現状は？ 保育所の待機児童を無くす努力を！



- 問** 2019年10月よりスタートした保育料無償化の影響を受け、葛城市では待機児童が出ているが、令和2年度の待機児童数を伺いたい。
- 答** 令和2年度末で50人となる予定である。
- 問** では令和3年度の待機児童見込みを伺う。
- 答** 今年度以上の待機児童が出る見込みである。
- 問** では幼稚園の令和3年度の定員と申し込み数は。
- 答** 新庄幼稚園は28名（定員60名）忍海幼稚園は18名（定員30名）新庄北幼稚園は7名（定員30名）磐城幼稚園は38名（定員60名）當麻幼稚園は8名（定員30名）。
- 問** 次年度、新設される磐城幼稚園は空き教室が出て来るのではないかと。3教室が空き教室になる見込みである。
- 答** 待機解消のための策を講じる準備は出来ているのか。保育所サイドだけ考えていてはならない。教育部局との連携が大切である。幼稚園はどのように考えているのか。
- 教育長** 教育委員会と福祉部局と十分な話し合いをして方向性を決めていきたい。
- 川村** 葛城市に若い世代が住みよい葛城市と考える条件は、子育て支援である。国の支援体制に寄り添って認定こども園の配備を推し進めていくべきである。葛城市の重要な課題であるので、早急にすすめていただきたい。

一般質問



増田 順弘
ますだ のぶひろ

その他の質問

- ・新型コロナウイルス感染に対するPCR検査体制の充実
- ・行政事務の電子化に伴うハンコレス化

葛城市の主要産業である 農業の振興支援



問 本市の約800軒の農地では多種多様な農産物が生産され、県下でもトップクラスの特産品が数多くあるが、本市の主要産業である農業の活性化に向けて地域ブランド認証を検討願う。

市長 本市のブランドとなっているのが二輪菊とネギであるが認識している。その他にもナスやイチゴもそれに類すると思うが、もう少し耕作面積や市場に対する影響力が必要。JAや生産農家と連携して認証に向けて取組んでいく。

問 本市の農家の経営については高齢化に伴い法人や集落営農組織などの大型農家に農地の管理を委託されている方が最近増加している。この様な農家の多くは不安定要素の少ない稲作を中心に経営されているが今年その稲作に大きなウンカ被害が出た。県の報告では53年ぶりということだが、通常であれば農家の管理不足で水田によつて被害の差があったが今回の被害はほとんどの水田に被害が及んだ。原因は早い時期に飛来したと従来と異なる薬剤では効果が十分でなかったことから指導機関は今後の対策として効果の高い新薬剤への移行を進めているが新薬剤の価格が従来より1500円高額となる。そこで市から防除効果の高い薬剤への移行助成を提案するが。

市長 行政として税金を使うことについての意味を内部で検討する。

一般質問



谷原 一安
たにはら かずやす

その他の質問

- ・阿古市長2期目の市政方針を問う
- ・葛城市の水道事業
- ・待機児童の解消は
- ・入札契約改革など

新型コロナ感染拡大を防ぐため PCR検査の積極的実施を



葛城市独自の検査拡充を

問 自覚症状のない感染者を早期に発見し、隔離保護することが重要です。奈良県は独自に高齢者福祉施設の入居者および介護従事者全員を対象としたPCR検査を実施することを決めましたが、葛城市内の高齢者福祉施設の従事者や入居者は把握していますか。

答 市内高齢者施設の定員は把握していますが、介護従事者の人数は把握していません。

問 感染者が出た場合、濃厚接触者だけでなく、広く検査をおこなうべきだと考えますが、いかがですか。

答 感染者発生時には、濃厚接触者だけでなく、状況に応じて、職場、学校のク

ラスなどの単位で検査を実施されている状況です。保健所の指導のもと対応していくべきと考えています。

谷原 感染者が発生していても、独自にPCR検査を積極的に実施する地方自治体が増えていきます。葛城市においても、必要と判断されるところに独自の検査を実施していく体制をつくることを求めます。

学校の感染防止対策は？

問 教室内の感染予防環境基準について伺います。

答 室温は18度以上、湿度は40%以上、密閉を回避するため、外気温や子どもたちの体調を見ながら換気をおこなっています。また、加湿機能付きの空気清浄機を常時稼働させています。

※一般質問の内容については本人の責任において会議録を要約したものです。

企業版ふるさと納税制度を活用 した税収アップを目指して



一般質問



奥本 佳史
おくもと よしふみ

問 これまで本市は、市長が税のありかたに違和感がある、「ふるさと納税」に積極的に取り組んで来なかった。結果、本市への寄附が集まらない一方、市外自治体への寄附が増え実質的な税収減となっている。（表参照）国が進める制度である以上真摯に取り組み、財政負担に繋がらないよう願う。一方「企業版ふるさと納税」制度は、自治体の地方創生戦略に賛同する企業より寄附を募れ、企業側の大きな

ふるさと納税の推移

（金額単位：万円）

	本市に寄附	件数	他への寄附	件数	市民税控除額	実質税収減
H26	194	106	188	35	61	15
H27	479	267	513	111	204	51
H28	392	209	2,572	324	1,133	283
H29	148	80	4,482	569	2,007	502
H30	199	52	6,083	733	2,735	684
R01	100	33	9,249	1,023	3,863	966

※「本市に寄附」の50%は手数料・返礼品に充当され、実質的「税収増」はその半額といえる。

※「実質税収減」に上記手数料・返礼品代を加えたものが、ふるさと納税制度における葛城市の「税収減」の総額といえる。

答 この制度を本市活性化に繋がるよう考えたい。減税メリット、行政側の税収増・雇用や関係人口の創出で地域活性化に繋げるこ

その他の質問

- ・GIGAスクール配備パソコンを自宅利用可にすればコロナ対応に繋がる。併せてサポート体制充実を

一般質問



梨本 洪珪
なしもと ひろき

その他の質問

- ・今回質問は1つのみ

入札の結果、約7500万円の削減！ 長期随意契約が財政に及ぼした影響



問 「葛城市リサイクル施設運転管理及び資源ごみ等収集運搬処理業務委託」の現在の契約金額は？

答 月額約1,349万円である。

問 令和2年11月9日に執行された入札結果と、現在の契約業者の応札価格？

答 応札者は6者で、落札金額は税抜き1ヶ月当たり650万円であった。現在の契約業者の応札価格は、税抜き658万円であった。

梨本 落札金額は、現在と比較して約53%になる。現在の契約業者が658万円を応札しているということ、今と同じサービスがその金額で出来ることになる。この契約は、2016年6月から2020年3月まで、

市長 入札方法変更の手續きにあたり、その段階を踏む中で時間を取られてしまった。かなりの差額なので、運営に及ぼす影響を検証しなければならぬ。

梨本 徹底した原因究明と再発防止策をお願いする。

問 契約満了は今年3月なのに、4月以降も継続されている。期限に間に合うよう入札していれば、今年度だけでも6,000万円以上の差額が削減できた可能性もある。市長の所見を伺いたい。

答 契約満了は今年3月なのに、4月以降も継続されている。期限に間に合うよう入札していれば、今年度だけでも6,000万円以上の差額が削減できた可能性もある。市長の所見を伺いたい。

問 長期継続かつ1者随意契約で結ばれていた。入札によって、今後は年間約7,500万円が削減されるが、今までが異常に高額であったことも分かる。

コロナ下の「女性不況」とも言える 状況のなかで行政の支援体制は？



一般質問



吉村 始
よしむら はじめ

その他の質問

- ・悪質業者がはびこる今こそ安心して任せられる市内業者情報の提供について、行政の対応は？

- 吉村始** コロナ下の状況でDVや児童虐待などが急増している。生活困窮に陥ったシングルマザーも多く、女性不況とも言える状況だ。
- 問** 市内の相談件数は？
- 答** 4月から9月までで、昨年の約2倍となっている。
- 問** 啓発活動は？
- 答** 相談すらできないDV被害者を相談につなげていく視点で力を入れている。
- 問** 子どもがいる家庭では児童虐待も懸念されるが。
- 答** 臨床心理士や家庭相談員、保健師などが連携して対応に当たっている。
- 問** シングルマザーなど女性の生活困窮への対応は？
- 答** 女性相談員を配置。ワンストップで対応している。
- 問** DV被害者のプライバシー保障のための対策は？
- 答** DV等支援措置関係課連絡調整会議を開催。さらなる体制強化に努めている。
- 吉村始** DV相談の窓口は人権政策課だ。現在の課長は女性で問題に精通しておられて対応が適切だ。しかし、将来のことも考えなければならぬ。また、対応部署が新庄、當麻両庁舎に分かれており、日常業務に影響がないか懸念がある。
- 市長** 相談部署の距離が障壁とならないよう、コロナ下での新しい生活様式の変化などを生かし、さらなる連携強化を図ることができると期待している。
- 吉村始** 現場の職員の声に耳を傾けて、相談体制の充実に取り組んでほしい。

一般質問



杉本 訓規
すぎもと くにのり

その他の質問

- ・葛城市の通学路安全対策について

第2期阿古市政の「子育て支援」 についての考えを問う



- 問** 待機児童について。保育所の申込み状況と待機児童の見込みは。
- 答** 令和3年度の申込み状況は9月末時点で公立保育所500人私立保育所541人。今年度末の待機児童数は50人の見込み。
- 杉本** 何度も質問しているが幼児教育無償化後で保育ニーズが高まっている。待機児童対策として、幼稚園の申込み人数が減る中、認定こども園も視野にいれて考えていただきたい。
- 問** いじめ対策について。
- 答** どの学校にも起こり得ることであるとの共通認識の下で、日頃からアンテナを高くし、子どもの変容やいじめのサインを見逃さないよう心がけている。
- 杉本** 声なき声をどのように拾いあげるかが重要。DV問題虐待問題などもSNS等を活用し、アンテナ高く収集していただきたい。
- 問** 広報12月の市長挨拶にインフルエンザ対策に注力しますとあるが子どもたちのインフルエンザ予防接種助成についての考えは。
- 市長** インフルエンザ対策、新型コロナウイルス安全対策には頑張っていきたい。
- 杉本** 子どもたちは今コロナとインフルエンザの二つの対策が必要である。以前から何度も要望質問しているが子どもたちのインフルエンザ予防接種に助成していただければ少しでも安心して暮らせていたはずだ。

※一般質問の内容については本人の責任において会議録を要約したものです。

葛城市議会役員改選のお知らせ



■ 議長 西川 弥三郎



■ 副議長 奥本 佳史

令和2年第4回葛城市議会臨時会において、議会の役員改選を行いましたのでお知らせします。

■ 監査委員 下村 正樹

■ 総務建設常任委員会

- ◎松林 謙司 ○杉本 訓規
- 梨本 洪珪 奥本 佳史
- 増田 順弘 岡本 吉司
- 下村 正樹 西川 弥三郎

■ 厚生文教常任委員会

- ◎川村 優子 ○吉村 始
- 杉本 訓規 谷原 一安
- 内野 悦子 増田 順弘
- 西井 覚

■ 議会運営委員会

- ◎西井 覚 ○杉本 訓規
- 吉村 始 松林 謙司
- 谷原 一安 川村 優子
- 増田 順弘 岡本 吉司

■ 議会改革特別委員会

- ◎梨本 洪珪 ○谷原 一安
- 杉本 訓規 奥本 佳史
- 松林 謙司 川村 優子
- 増田 順弘 岡本 吉司
- 西井 覚

■ 道の駅かつらぎに関する調査特別委員会

- ◎下村 正樹 ○梨本 洪珪
- 杉本 訓規 吉村 始
- 奥本 佳史 松林 謙司
- 谷原 一安 増田 順弘
- 岡本 吉司 西川 弥三郎

■ 県域水道一体化調査特別委員会

- ◎西井 覚 ○内野 悦子
- 杉本 訓規 梨本 洪珪
- 吉村 始 奥本 佳史
- 谷原 一安 川村 優子
- 増田 順弘 岡本 吉司

■ 議会だより編集委員会

- ◎吉村 始 ○谷原 一安
- 杉本 訓規 梨本 洪珪
- 奥本 佳史 松林 謙司
- 川村 優子 増田 順弘

■ 奈良県広域消防組合

川村 優子

■ 葛城広域行政事務組合

西川 弥三郎
奥本 佳史

■ 奈良県葛城地区

清掃事務組合

西川 弥三郎
川村 優子 吉村 始

◎委員長
○副委員長
(議席順・敬称略)

編集後記

新型コロナウイルス感染拡大で依然として予断を許さない状況が続いております。
過去にも人類は数多くの感染症と対峙し乗り越えてきた歴史があります。

1918年から1920年全世界で大流行した「スペイン風邪」は新型インフルエンザ免疫がなかったために、5億人以上が感染し5千万以上、人類史上最も死者を出したパンデミックの一つと言われています。

しかし人類はその大惨禍も克服し打ち勝ってきた歴史があります。

葛城市においても市民皆様と一丸となつて、この難局に打ち勝ち、光ある未来に期待を寄せ立て向かってまいります。

(杉)

◇次号議会だより(令和3年6月1日発行予定)は、3月定例会の概要などをお知らせします。